
自転車

kaitan

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

自転車

【Nコード】

N24680

【作者名】

kaitan

【あらすじ】

大切な友達と別れ

上手く行かないことばかり

でも

僕は飛んだ

暗い夜の空へ

僕は飛んだ

飛んでも平気だから

僕は飛んだ

アパートの7階から…

「なあ

お前いつから自転車に乗れた？」

「覚えてない」

そんな会話を僕ははしていた。

午前4時

街はまだ眠っている。

布団を敷いて横になってみる

「じゃあ補助輪はずしたのはいつ？」

僕と洋二はもうすぐお別れ

なぜか、洋二とは馬が合う

なのに自転車の話

「他に話ないの??」

本当は悲しかった。こんなヤツと明日でお別れなんて

「オレは覚えてるよ。補助輪はずした時のこと」

「…」

「でも自転車には乗れなかった。補助輪はずしたらこけた」

高卒でなんとなく就職した会社

2年で辞めた。

そしてなんとなく

介護士になりたくて勉強している

そこで出会ったのが洋二

洋二には家族がない

でも、もうすぐ家族ができる

補助輪をはずしてもすぐに自転車に乗れる人は少ない

そこには補助輪以上に安心できるものがある

洋二はもういない

補助輪以上のものにはなれなかった

「洋二、僕の補助輪になってくれ」

僕は飛んだ

暗い夜の空へ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2468o/>

自転車

2010年10月11日04時39分発行